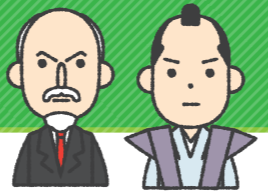


# おすすめ作品



さくひん  
おすすめ作品



きょう み なか  
今日、見たものの中で、  
ともだち しょうかい  
友達に紹介したいものをスケッチしてみよう。



スケッチ

メモ



## 佐賀県立博物館の紹介

佐賀県立博物館は1970年(昭和45年)に開館しました。佐賀の自然や歴史・工芸・美術、人々の暮らしなどを紹介し、未来に伝えていくために佐賀県がつくった施設です。4つの展示室や収蔵庫(大事なものを保管する場所)などがある、3階建ての建物です。博物館では、館長、副館長をはじめ学芸員、事務職員、警備員、清掃員、受付職員などのたくさんの職員が働いています。

### 学芸員ってどんな仕事?

- ① 自然や歴史、人々の暮らしに関わる資料を集めて(収集)、保管する
- ② 自然や歴史、人々の暮らしについて調査・研究を行う
- ③ 集めたものや調べて分かったことを展示して紹介する

展示資料について分からないことは学芸員に聞いてみましょう

### 博物館からの4つのお願い

- 1 展示品に触らないでください(大切な資料が汚れたり壊れたりします)
- 2 大きな声で話さないでください(他のお客様の迷惑になります)
- 3 走らないでください(他のお客様や展示品にぶつかる危険があります)
- 4 メモをとる時は鉛筆やシャープペンシルを使ってください

# 「佐賀県の歴史と文化」ワークシート

# はくぶつ かん い 博物館へ行こう!



さがけんりつはくぶつかん  
佐賀県立博物館



# さがしぜん 佐賀の自然



さが だいち 佐賀の大地のなりたちや化石、植物、動物について調べましょう。

1 写真は佐賀の大地の基盤となっている岩石です。次のどれでしょうか。みかげ石とよばれることもあります。



アンザン岩  リュウモン岩  カコウ岩

2 写真は佐賀で見つかった3400万年前～2300万年前の海に住んでいた生き物の化石です。次のどれでしょうか。



カラツキリガイダマシ  ヨコヤマオウムガイ  ヒタチオビガイ

## 天然記念物とは…

動物(生息地、繁殖地及び渡来地を含む)、植物(自生地を含む)及び地質鉱物(特異な自然の現象の生じている土地を含む)で我が国にとって学術上価値の高いもの【文化財保護法】

佐賀県で見られる天然記念物は他にもあります。佐賀県マップで探してみましよう。

3 下の写真は、佐賀県で見られる天然記念物です。名前を書きましょう。



自然に生えている場所(自生地)は佐賀市久保泉町です。

エヒメアヤメ

1906年(明治39年)に黒髪山(武雄市・有田町)で初めて発見されました。



撮影:上赤博文氏

カネコシダ



佐賀の県鳥です。「カチガラス」ともよばれています。

カササギ

大昔からほとんど姿が変わらないため、「生きている化石」ともよばれています。



カブトガニ

4 下の写真は有明海の干潟で見られる植物や動物です。名前を書きましょう。



撮影:栗山千速氏

秋になると葉が緑色から赤色になります。

シチメンソウ



撮影:栗山千速氏

世界的に数が少ない渡り鳥です。冬を越すために有明海にやってきます。

クロツラヘラサギ



提供:佐賀県立宇宙科学館

眼は退化し、歯がむき出しになった顔が特徴の魚です。

ワラスボ



提供:佐賀県観光連盟

雄はジャンプして雌にプロポーズします。

ムツゴロウ

東よか干潟(佐賀市)や肥前鹿島干潟(鹿島市)はラムサール条約湿地です。

5 佐賀の森林にはどんな生き物がいるでしょうか。「森林のジオラマ」で見つけた植物や生き物の名前を書きましょう。



植物(照葉樹林): スダジイ、アオキ、タブノキ、コシダ、ヤマツバキ、ヤマツツジ、カネコシダ、ヤブコウジ

生き物: キジ(オス・メス)、シジュウカラ、コゲラ、ノウサギ、イタチ、モグラ、ミミズ、カブトムシの幼虫、土壌微生物

# さがれまし 佐賀の歴史



おおむかしひとびと まな  
大昔の人々の暮らしについて学びましょう。

1 この「矢じり」に使われている「黒い石」と「灰色の石」の名前は何でしょうか。



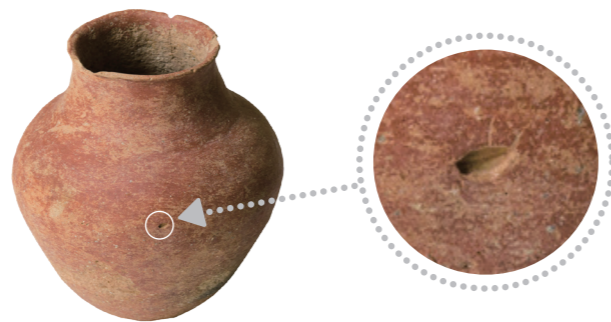
いま やく まん ねんまえ ひとびと こしだけ い ま り し  
今から約1万2000年前にくらしていた人々は、腰岳(伊万里市)と  
鬼の鼻山(多久市)でとれる石で道具をつくり、狩りをしていました。



黒い石  黒曜石(こくようせき)  灰色の石  安山岩(あんざんがん)

2 この赤い壺の表面についているのは何の痕でしょうか。次から選びましょう。

やよい じだい ちゆうごくたいりく ちようせんはんとう けい ゆ  
弥生時代、中国大陸から朝鮮半島を経由して  
日本に伝わった食べ物です。



稲(粳)  小麦  大豆

3 弥生人は勾玉をつくってアクセサリーなどにしていました。勾玉はどんな形をしているのか、描いてみましょう。



さがけんない おも から つち いき いせき  
佐賀県内では、主に唐津地域の遺跡から、  
ヒスイで作られた勾玉がたくさん見つかっています。  
吉野ヶ里遺跡(神崎市・吉野ヶ里町)でも  
見つかっています。



4 これは今から約1500年前の古墳時代に作られたものです。何に使っていたのか、次から選びましょう。

あ そ しょうけつぎようかいがん いし けず  
阿蘇溶結凝灰岩という石を削って  
作られています。  
身分の高い人に使われていました。

風呂  墓  舟



5 戦国時代から明治時代に活躍した人を探しましょう。



ひと ひぜんのくに むかし さ が けん ながさきけん  
この人は肥前国(昔の佐賀県・長崎県の一部)の戦国大名です。「五州二島の太守」とよばれ、九州は大友氏・島津氏と、この大名の三氏で争われていました。

龍造寺 隆信(りゅうぞうじたかのぶ)



公益財団法人 鍋島報効会蔵

ひと さ が はん だいま はんしゅ とのさま  
この人は佐賀藩10代目の藩主(お殿様)です。日本で最初に鉄製大砲や実用蒸気船「凌風丸」をつくらせた人です。

鍋島 直正(なべしまなおまさ)

6 下の写真は何の写真でしょうか。



かわら つか しろ な ま え なん  
この瓦が使われていたお城の名前は何でしょうか。これは江戸時代に佐賀藩を治めていた鍋島家のお城のもので、本丸には雄大な「鯨の門」が存在しています。

佐賀城(さがじょう)



うみ うえ てつ どう はし  
これは海の上に鉄道を走らせるためにつくられた築堤の再現展示です。明治5年(1872年)、大隈重信の尽力により、日本初の鉄道が開業しました。

高輪築堤(たかなわちくてい)

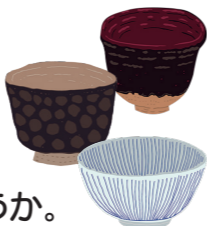


# さが こうげい びじゅつ 佐賀の工芸・美術



さが こうげいひん びじゅつひん さが  
佐賀の工芸品や美術品を探しましょう。

1 さが げん には、やきもの や 染め物、織物、ガラスや竹工芸、金工品など  
たくさん の 工芸品が あります。  
展示室にある工芸品は、生活の中でどんな使い方をされているでしょうか。



みつけた  
工芸品を  
スケッチしよう

(1) 何をみつけたかな? 例: 染め物

(2) どうやって使うものかな? 例: 着る

(3) どんな飾りや模様があったかな?

2 つぎ びじゅつさくひん さくしゃ ひと だれ  
次の美術作品の作者(かいた人)は誰でしょうか。



「帰雲飛雨」  
明治時代に外務卿としても活躍した  
七賢人の一人です。「蒼海」や  
「一々学人」の号で独特な書を書きました。

さが はん だいめ はんしゅ が か 「寿老人・花鳥図」  
佐賀藩3代目の藩主で、画家さながらの  
絵を描いたり、詩をつくることを得意としました。

鍋島 綱茂(なべしまつなしげ)

副島 種臣(そえじまたねおみ)



岡田三郎助アトリエ

さが けんしゅつしん にほんきんだいようが か おかだ さぶろうすけ とうきょうと  
佐賀県出身の日本近代洋画家、岡田三郎助が東京都  
渋谷区恵比寿で暮らしていた際のアトリエ(作業場)  
です。女性を対象とした美術教育も行いました。  
2018年に佐賀県立博物館東隣に移築・復原され、  
2022年には国の登録有形文化財(建造物)となりま  
した。



# さが みんなぞく 佐賀の民俗



さが ひとびと つか むかし どうぐ まな  
佐賀の人々が使っていた昔の道具について学びましょう。

1 しゃしん どうぐ なまえ つか かた か  
写真の道具の名前と使い方を書きましょう。

ぎょうろ さかな  
漁撈(魚をとる)



オシイタ

ありあけかい い もの と ひがた うえ  
有明海の生き物を獲るために、干潟の上を

い どう するための道具。



くじらとり



捕鯨砲(ホゲイホウ)

くじら つかまえるための大砲。

つつ なか  
筒の中にロープのついた   を  
い つか どうぐ  
入れて使う道具。



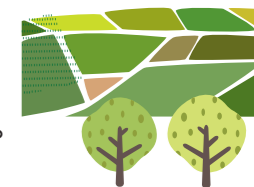
こめ  
米づくり



オデガ

さが へいや つか  
佐賀平野で使われていた鋤。

たはた  
田畑を     道具。



2 □に当てはまる言葉をひらがなで書きましょう。

ありあけかい    ひろ にほんいち  
有明海の    の広さは日本一であり、

かんちょうしお ひ とぎ まんちょうしお み とぎ  
干潮(潮が引いている時)と満潮(潮が満ちている時)の     差  
さいだいじ メートル にほんいち  
(最大時でおおよそ6m)も日本一です。

